

# 白樺高新聞

北海道河西郡芽室町  
北伏古東7線10番1

湯浅 未優

## 男子バスケットボール部



男子バスケットボール部の今大会の目標は今年も全道大会で優勝することです。速攻を意識して日々練習してきたことはハードなDFから速攻を意識して日々練習してきたこと、ほかに

(3C 石原大和)



結果・感想

十勝支部予選は、ほかのチームと大差をつけて優勝することができました。決勝リーグの3試合のうち、2試合を200点ゲームすることができ、内容のいいゲームができたと思います。

今後の課題

去年三冠しているのですが、レッシュャーもあります。白樺のいいところを出して強豪校に勝てるように頑張りたいと思います。身長が小さいチームなので、ランジションを早くして戦えるように全道に向けて練習します。いつか、日本一になれるように頑張るので応援よろしく願います。



## 陸上部

取り組み

陸上競技は冬期に大会のような実践的な練習ができないので、基礎的な練習をしました。四月に入り

の一人一人が自分の出る種目に責任をもち、少しでも速く、高く、遠くへ目指せたからだと思います。

今後の課題

いい記録が出せた人、思うような記録が出せなかった人、みんながこの大会で自分の課題が見えたと

思います。一人一人が自分の課題に取り組み全道で

結果&感想

男女総合アベック優勝という目標を達成でき、女子は初の総合優勝でした。男女完全優勝はできませんでしたが、思い出に残る高体連になりました。アベック優勝ができた

3年D組 及川千暉



100m

優勝：12秒22 → 澤村愛花 (3年)

100mH

優勝：15秒22 → 山口梨乃 (2年)

200m

優勝：25秒30 → 澤村愛花 (3年)

800m

優勝：1分59秒58 → 藤田悠聖 (1年)

5000m

優勝：15分53秒88秒 → 関雄也 (2年)

1500m

優勝：3分59秒95 (大会新記録) → 関雄也 (2年)

4×100mリレー

優勝：48秒51 → ①山口梨乃 → ②澤村愛花 → ③高橋紅羽 → ④船見さくら

4×400mリレー

優勝：3分25秒23 → ①及川千暉 → ②相澤奏人 → ③部田柊性 → ④中村健吾

